

地区社協共通事業 事務処理のてびき

(令和7年度版)

社会福祉法人弘前市社会福祉協議会

目 次

1. ほのぼの交流事業	1～7
2. 除雪支援事業	8～15
3. 住民福祉座談会	16～21
4. ひとり暮らし高齢者給食サービス事業	22～34
5. 地域ふれあい交流会開催事業	35～42
6. 地域福祉活動資金使途報告書	43
(たすけあい会費還元金分)	
7. 共同募金事務費精算書	44
8. 地域福祉活動費申請書	45

ほのぼの交流事業

■ 目 的

在宅の、ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者・心身に障がいをもつ方々等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域住民による週1回程度の見守り訪問活動を行い、孤独感の解消や精神的な支えとなり、誰もが安心して暮らせるような地域福祉社会づくりを目的とする事業です。

■ 対象世帯

在宅で生活する、ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者・高齢者夫婦世帯・障がい者等で地域とのつながりや見守りが必要と思われる世帯。

■ 助成金及び活動費

地区社協からの申請により、助成金12,000円（定額）及び活動費として対象世帯1世帯1,200円を交付します。

■ 協力員について

○ 協力員証の発行

協力員は、訪問活動できるボランティアとし、地区社協から提出された協力員名簿（様式ほ-3）により、市社協会長が協力員証を発行します。

○ 活動

協力員は3名程度のグループを編成して、対象世帯に週1回程度の訪問をします。訪問をしたときの様子は活動記録に記載してください。また、気になることや緊急を要することがありましたら、民生児童委員及び市社協へ連絡願います。

○ その他

- ・ 協力員は、弘前市市民活動保険に加入します。（市負担）
- ・ 協力員は、対象者の人格を尊重し、活動上知り得た個人情報 は絶対他人に口外しないようにお願いします。

■ 関係書類

- 申請 助成金・活動費申請書（様式ほ-1）、対象世帯台帳（様式ほ-2）、協力員名簿（様式ほ-3）
- 報告 精算書（様式ほ-4）、活動記録（様式ほ-5）

担当：地域福祉課/奈良

ほのぼの交流事業のながれ

(事業実施期間：通年)

地区社協

市社協

その他関係機関等

①送付

①関係書類送付
(5月中旬 地区社協会長会議)

②申請

- 協議・打合せ等
- 対象世帯とりまとめ
- 協力員とりまとめ
- ②関係書類の提出
 - 助成金申請書(様式ほ-1)
 - 対象世帯台帳(様式ほ-2)
 - 協力員名簿(様式ほ-3)(6月下旬まで)
- *ただし、追加申請は随時受付します。

③交付

- ③対象世帯・ボランティア
取りまとめ・交付
 - 助成金・活動費の交付
 - 協力員へ協力員証の交付

連絡・調整

- 研修会への出席
- 各種連絡・調整

連絡・調整

- ◆行政やその他機関(団体)
- 各種連絡・調整

⑤報告

- ⑤事業報告
(3月下旬～4月中旬)
 - 精算書(様式ほ-4)
 - 活動記録(様式ほ-5)
- ※随時提出

記載例

(様式ほ-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 ほのぼの交流事業助成金・活動費申請書

令和〇〇年度ほのぼの交流事業 助成金・活動費について下記のとおり関係書類を添えて申請いたします。

記

1. 助成金 12,000円

助成金12,000円は、各地区とも定額となります。
(助成金は、事務費となりまので飲食での支出は不可)

2. 活動費 1,200円×38世帯 = 45,600円

活動費は、対象者1世帯につき1,200円が交付されます。
対象世帯数、活動費合計を記入してください。

3. 申請額 57,600円(助成金+活動費)

4. 関係書類

(1) ほのぼの交流事業対象世帯台帳 (様式ほ-2)

(2) ほのぼの交流事業協力員名簿 (様式ほ-3)

助成金と活動費の合計金額を記入してください。

令和〇〇年度ほのぼの交流事業対象世帯台帳

地区社協名		〇〇〇〇地区社会福祉協議会							
NO.	氏 名 (対象世帯)	性別	生年月日	住 所	電 話	世帯区分	担当民生委員	備 考 (緊急連絡先等)	
1	朝陽 太郎	男・女	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-3	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	茂森 浩之	同居者 (親戚等) 朝子 昭和〇〇年〇月〇〇日生 五・朝陽 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 弘前市〇〇町1-2-3	
2	一大 花子	男・女	対象世帯の氏名を記入してください。 なお、高齢者夫婦世帯など複数の方が 居住する場合は、世帯主の氏名を記入し てください。	弘前市大字〇〇町1-2-4	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	備考欄には、緊急時の連絡先を記入し てください。 また、同居者がいる場合は、同居者 の氏名・生年月日も併せて記入して ください。		
3	二大 次郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-5	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	富士見 貴子	緊急時 兄：二大 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 弘前市〇〇町1-2-3	
4	三大 三郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-6	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	取上 武文		
5	和徳南 四郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-7	高齢者夫婦世帯などの方が居住す る場合は、世帯主の生年月日を記 入してください。	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	野田 修	同居者 (和徳南 南子 昭和〇〇年〇月〇〇日生 緊急時 息子：和徳南 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇	
6	時敏 五郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-7	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	富岡 俊之	緊急時 兄：時敏 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 弘前市〇〇町1-2-3	
7	北 六子	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-8	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	該当する世帯区分に○を付けてください。 ※なお、身体障がい者の方で65歳以上の場 合は、高齢者として記入してください。 五		
8	城西 七子	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-9	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()			
9	西 八郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-10	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	城西 南子		
10	桔梗野 九郎	男・女	大・昭・平 ××年××月××日	弘前市大字〇〇町1-2-11	(××) ×××	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他 ()	楯木 智之	緊急時 息子：桔梗野 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 仙台市〇〇町1-2-3	

令和〇〇年度 ほのぼの交流事業協力員名簿

地区社協名		地区社会福祉協議会		
NO.	対象世帯	協力員名	電話番号	住所
1	朝陽 太郎	茂森 浩之	××-×××××	弘前市大字
		覚仙 昭弘	××-×××××	弘前市大字
		在府 盛一	××-×××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
2	一大 花子	土手 祥子	××-×××××	弘前市大字
		品川 俊之	××-×××××	弘前市大字
		大町 智之	××-×××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
3	二大 次郎	富士見 貴子	××-×××××	弘前市大字
		品川 俊之※	××-×××××	弘前市大字
		桶屋 香奈	××-×××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
4	三大 三郎	取上 武敏	××-×××××	弘前市大字
		清原 武文	××-×××××	弘前市大字
		松森 裕貴	××-×××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
5	和徳南 四郎	野田 修	××-×××××	弘前市大字
		堅田 良子	××-×××××	弘前市大字
		品川 俊之※	××-×××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
計 5 名		計 15 名		

このページにおける小計
を記入してください。

(様式ほ-4)

令和〇〇年××月△△日

令和〇〇年度 ほのぼの交流事業精算書

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長〇〇〇 〇〇〇 ㊟

〈収 入〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳 (詳しく)
1. 助 成 金	12,000	市社協から
2. 活 動 費	45,600	市社協から @1,200 円×38 世帯
3. 負 担 金	16,400	地区社協(地域福祉活動費)から
4. 繰 越 金	0	前年度からの繰越金
5. そ の 他	0	
合 計	74,000	

〈支 出〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳 (詳しく)
1. 諸 謝 金	5,000	研修会の講師謝礼
2. 協力員活動費	26,500	協力員への活動費 @500×53 名
3. 会 議 費	2,000	会議時の茶菓子代
4. 給 食 費	14,400	対象者世帯へ配布する茶菓子代
5. 消 耗 品 費	20,000	事務用品及び対象者世帯へ配布する粗品(食品以外)代金
6. 印刷製本費	2,000	コピー使用料・印刷代金、コピー用紙代金
7. 通信運搬費	2,100	電話料、切手・はがき代金
8. 賃 借 料	2,000	会場使用料
9.		
10.		
合 計	74,000	

内訳は、可能な限り詳しく記入してください。なお、該当する科目がない場合は追記して結構です。

※助成金の 12,000 円は事務費として交付していますので、事務費(消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、賃借料)以外の支払いは該当になりません。なお、飲食での支出がある場合は地域福祉活動費等を活用してください。

記載例

令和 年度 ほのぼの活動記録

地区社協名	〇〇地区	対象者	〇〇 〇〇
-------	------	-----	-------

ほのぼの交流協力員名			
1	弘前 太郎	4	
2	岩木 一郎	5	
3	相馬 花子	6	

活動日の記入と、該当する項目に○印を
してください。

訪問者欄は氏名または、上記の協力員番
号を記入してください。

活動月

【4月】

7 日	午前・午後	①	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	1
1 4 日	午前・午後	①	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	2
2 1 日	午前・午後	①	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	3
2 8 日	午前・午後	1. 特になし	②	気になる	3. 緊急	訪問者	1
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者		
特記事項 家事が手につかない。 体調が思わしくない。							
特記事項には、訪問時に気になったことなどを記入してください。							

【 月】

日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
特記事項						

【 月】

日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
特記事項						

除雪支援事業

■目 的

一人暮らし高齢者や身体障がい者などの除雪作業が困難な世帯に対して、地域住民が中心となり、除雪支援活動を通じて当該世帯の在宅生活の安定を図り、福祉のまちづくりに寄与することを目的とします。

■対象世帯

- 戸建住宅に居住する世帯（アパートや借家は対象になりません）
- 高齢者世帯・母子・寡婦世帯・身体障がい者世帯、自力で除雪作業が困難な世帯
- 資力的に除雪作業を業者等に依頼するのが困難な世帯
- 近隣に親戚等がなく、援助が見込めない世帯。

基本的に以上の全ての条件を満たす世帯が対象世帯となりますが、さまざまなケースが想定されますので、判断に困った場合は市社協へご相談ください。
また、事業実施期間中新たに支援必要と思われる世帯が判明した場合についても市社協までご連絡ください。

■助成金

地区社協から提出された実施世帯表（様式除-2）をもとに、対象世帯1世帯当たり4,000円を助成します。

■ボランティア

弘前市市民活動保険に加入します。（市負担）

■活動について

除雪作業を行う際は、無理をせず、落雪等に十分気をつけて活動してください。
また、本事業は、降雪や車道除雪等により堆積した雪を除雪し、対象世帯の生活通路を確保することを基本とします。

■関係書類一覧

- 申請 事業申請書（様式除-1）、実施世帯表及び活動状況（様式除-2）、ボランティア名簿（様式除-3）
- 報告 事業報告書（様式除-4）、実施世帯表及び活動状況（様式除-2/コピー）、決算報告書（様式除-6）

担当：地域福祉課/小山内(武)

除雪支援事業のながれ

(事業実施期間：冬期間)

地区社協

- 協議・打合せ等
- 実施世帯の把握

③事業申請

(12月上旬)

- 事業申請書(様式除-1)
- 実施世帯表及び活動状況(様式除-2)
- ボランティア名簿(様式除-3)

*ただし、追加申請は随時受付します。

⑤事業実施

(12月～3月)

- 新規世帯の対応
- 各種連絡・調整

⑤報告

(3月下旬～4月上旬)

- 事業報告書(様式除-4)
- 実施世帯表及び活動状況(様式除-2/コピー)
- 決算報告書(様式除-5)

- 余剰金の返納

市社協

①関係書類発送

(10月上旬)

②事業説明

地区社協会長会議

(11月上旬)

④実施世帯・ボランティア

取りまとめ

(12月上旬～中旬)

- 助成金交付

- 各種連絡・調整

⑥各地区報告のとりまとめ

(4月上旬～中旬)

その他関係機関等

- ◆弘前市福祉総務課
- ◆弘前市介護福祉課
- ◆弘前市道路維持課
- ◆弘前市岩木総合支所
民生課
- ◆弘前市相馬総合支所
民生課
- 各種連絡・調整



連絡・調整



連絡・調整



協力

記載例

(様式除-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 除雪支援事業申請書

令和〇〇年度に実施する「除雪支援事業」について下記のとおり関係書類を添付して申請します。

記

1. 申請助成金額 152,000 円
【対象世帯数 38 世帯×4,000円】

事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)に記載されてある世帯数と申請金額(対象世帯数×4,000円)を記入してください。

2. 関係書類

- ①「除雪支援事業」実施世帯表(様式除-2)
- ②「除雪支援事業」ボランティア名簿(様式除-3)

令和〇〇年度 除雪支援事業実施世帯表及び活動状況

地区社協名 (町会名等)		〇〇〇地区社会福祉協議会			実施地区 代表者名			
No.	氏 名	性別	年齢	住 所	電 話	世帯状況	実施回数(回) のべ作業人数(人)	
1	朝陽 太郎	男 女	73	弘前市大字 宮園〇丁目〇-〇	(××) ××××	一人暮らし	回 人	
2	一大 花子	男 女	66	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××××	〃	回 人	
3	二大 次郎	男 女	69	弘前市大字	(××) ××			
4	三大 三郎	男 女	4		(×) ××			
5	和徳南 四郎	男 女	7		(×) ××			
6	時敏 さくら	男 女	36	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××××			
7	北 うめ	男 女		弘前市大字	(××)			
8	城西 五郎	男 女	73	弘前市大字	(××)			
9	西 つばき	男 女	79	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××××		人	
10	桔梗野 六郎	男 女	72	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××××	〃	回 人	
11	文京 七郎	男 女	52	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××××	身体障がい者	回 人	
12	和徳北 たけ	男 女	91	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××	一人暮らし	回 人	
13	清水 八郎	男 女	80	弘前市大字 〇〇丁目〇-〇	(××) ××	高齢者世帯 ※夫病弱・妻入院中	回 人	
14	豊田 良子	男 女	77	弘前市大字	(××) ××	一人暮らし	回 人	
15	堀越 九郎	男 女			(×) ××	〃	回 人	
合 計							回 人	

実施世帯の氏名・性別・
年齢・住所・電話番号・世帯
状況を記入してください。
※世帯状況は、できるだけ
詳しく記入してください。

複数人で居住している場
合は、世帯主の氏名を記入
してください。

身体障がい者であっても65
歳以上の単身生活の場合は、一
人暮らしで記入してください。

報告時に、実施回数とのべ作
業人数を記入してください。
例)

○朝陽太郎さん宅を1人のボ
ランティアが6回活動。
(実施回数6回/
延べ作業人数6人)

○一大花子さん宅を2人のボ
ランティアが6回活動。
(実施回数6回/
延べ作業人数12人)

※申請時に、実施回数及び延べ作業日数以外の事項について記入し、必ずコピーをとって提出してく
ださい。なお、事業終了後はコピーした本様式に実施回数及び延べ作業日数を記入し報告書と一緒に
提出してください。

(様式除-3)

令和〇〇年度 除雪支援事業
ボランティア名簿

地区社協名		〇〇〇地区社会福祉協議会				
No.	町会名	氏 名	性別	年齢	住所	電話番号
1	〇〇町会	千年 太郎	男 女	5 5	弘前市大字 宮園〇丁目〇-〇	(××) ××××
2	〇〇町会	藤代 一郎	男 女	4 8	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
3	〇〇町会	東目屋 次郎	男 女	6 1	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
4	〇〇町会	船沢 花子	男 女	3 7	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
5	〇〇町会	高杉 三郎	男 女	4 7	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
6	〇〇町会	裾野 弘子	男 女	4 8	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
7	△△町会	新和 四郎	男 女	6 6	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
8	△△町会	石川 五郎	男 女	5 2	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
9	△△町会	東 六郎	男 女	5 5	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
10	△△町会	弘前 さくら	男 女	6 3	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
11	△△町会	黒石 七郎	男 女	4 9	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
12	△△町会	大鰐 明美	男 女	4 2	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
13	△△町会	尾上 八郎	男 女	2 8	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
14	××町会	平賀 九郎	男 女	5 1	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××
15	××町会	岩木 京子	男 女	3 5	弘前市大字 〃 〇丁目〇-〇	(××) ××××

ボランティアの氏名・町会名・性別・年齢・住所・電話番号を記入してください。

(様式除-4)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会
会長 〇〇〇 〇〇〇 (印)

令和〇〇年度 除雪支援事業報告書

令和〇〇年度「除雪支援事業」について、下記のとおり関係書類を添付して報告します。

- 記
1. 実施回数 3 7 8 回
2. のべ作業人員 4 9 3 人
3. 関係書類
- ①「除雪支援事業」活動状況(様式除-2)
※申請時に使用した写し
- ②「除雪支援事業」収支決算報告書(様式除-5)
- 事業実施世帯表及び活動状況
(様式除-2)の実施回数の合計
を記入してください。
- 事業実施世帯表及び活動状況
(様式除-2)ののべ作業人数の合
計を記入してください。

(様式除-5)

令和〇〇年度 除雪支援事業 決算報告書

〈収 入〉

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	
1. 繰入金				
1. 市社協助成金	110,521	(※1) 152,000	44,000	市社協から助成された金額を記入してください。 対象世帯38世帯×4,000円
2. 地区繰入金	2,521	2,521	0	
2. 雑収入	36,000	36,000	0	地区社協で繰入金がある場合は記入してください。
3. 繰越金				
合 計	146,521	190,521	44,000	

〈支 出〉

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	内 訳
1. 会 議 費	32,000	3,000	△ 29,000	会場使用料
2. 事 務 費	20,000	18,831	△ 1,169	事務用消耗品費・コピー代等
3. 除雪消耗品費	94,521	116,690	22,169	除雪・防寒用具代等
合 計	146,521	(※2) 138,521	△ 8,000	実際に使用した金額を記入してください。 該当する科目がない場合は追記しても結構です。

助成金(※1) 152,000円－支出額合計(※2) 138,521円

＝助成金精算額(余剰金) 13,479円

◎市社協からの助成金額を下回った場合(余剰金が発生した場合)は、余剰金を返納してください。

～余剰金の返納方法について～

ゆうちょ銀行の払込取扱票を使用しての振込みか、市社協事務局へご持参ください。

助成金の使途

助成金の使途については、本事業に関連した費用のみに使用してください。

(例) ボランティアが使用する、スコップ・スノーダンプ・軍手・ホッカイロ・長靴・防寒用具等の購入費として使用してください。

※なお、本事業の助成金(市補助分)では基本的にお茶・菓子・弁当等の代金を支出することはできません。

飲食に関する支出は、地域福祉活動費の活用または市社協助成金の2/3以下までの支出としてください。

令和〇〇年××月△△日
〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇 〇〇 ㊟

(様式除-6)

令和〇〇年度 除雪支援事業
ボランティア活動記録用紙

ボランティア 氏 名	〇〇〇 〇〇〇	実施地区 (町会名等)	△△町会
月 日	実施世帯名	活 動 内 容	
1 2 / 5	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(	
1 2 / 6	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(	
1 2 / 9	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(	
1 2 / 1 8	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(	
1 2 / 1 8	三大 三郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 2 / 2 5	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 2 / 2 8	三大 三郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 1 4	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 1 5	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(屋根のつらら落とし)	
1 / 1 6	三大 三郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 1 9	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 1 9	三大 三郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 3 0	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
1 / 3 0	三大 三郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他(屋根のつらら落とし)	
2 / 3	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	
2 / 5	朝陽 一郎	☐ 生活通路の確保 ☐ その他()	

本様式は、ボランティアの方に活動記録として記入していただき、事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)の取りまとめの参考にしてください。
※本様式は、市社協への提出は必要はありません。

ボランティアの方が活動した日と実施世帯、活動内容を記入してください。

住民福祉座談会

■目 的

市社協及び地区社協は、地域の福祉ニーズや問題点を明確にし、それに対処するために何をなすべきかを地域住民を交えて話し合い、今後の地域福祉の増進を図るために開催します。

■助成金

年1回 15,000円

■開催日時

通年（地区社協と協議の上、決定）

■開催場所

地区公民館や集会所等

■参集範囲

地域住民・地区関係者（地区社協・町会・民生委員等）・市社協関係者（役職員）
・行政関係者（開催内容による）

■開催内容

地区社協共通事業を中心とした地域福祉に関するもの（地区社協へ一任）

■関係書類

○申請 助成金申請書(様式座-1)、開催要項(様式座-2)

○報告 提出書類はありません。

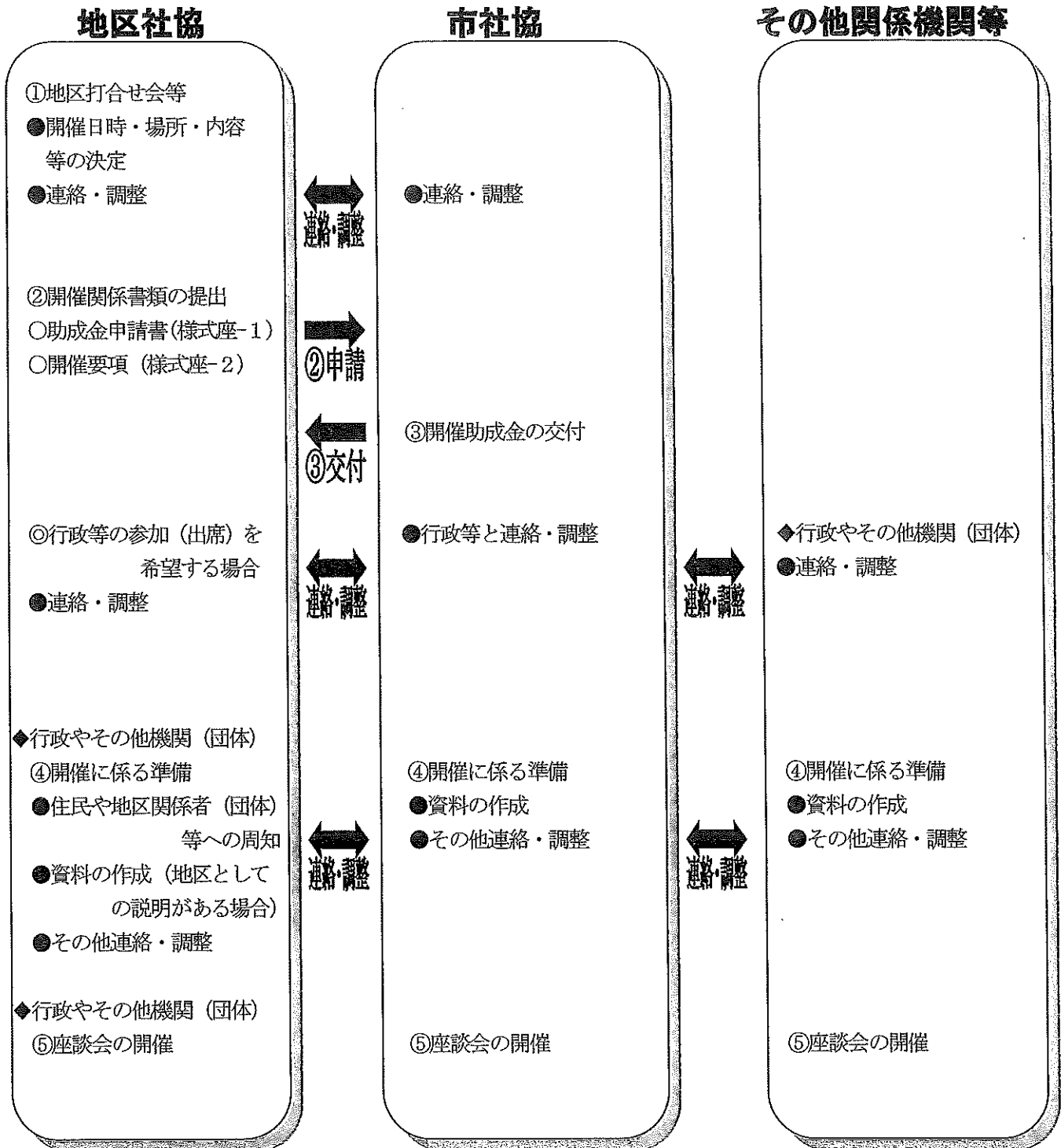
■その他

助成金は、座談会、事前打合せ会などの費用、事務消耗品費、通信運搬費など座談会開催の経費とする。

担当：地域福祉課/今井

住民福祉座談会開催のながれ

(事業実施期間：通年)



～開催準備物について～

●市社協で準備するもの——資料など

●地区社協で準備するもの——資料(地区社協で説明がある場合)・座席札など

※資料の印刷など準備が困難な場合は市社協へご相談ください。

記 載 例

(様式座-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿、

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇年度〇〇〇地区住民福祉座談会助成金申請書

このたび、当地区で住民福祉座談会を開催しますので、関係書類を添えて申請します。

記

1. 日 時 令和〇〇年××月△△日 (水) 13:30~15:00

2. 場 所 〇〇〇公民館

3. 申請金額 15,000円

4. 関係書類 地区住民福祉座談会開催要項 (様式座-2)

※担当職員の派遣を(希望します・希望しません)
・いずれかに○を付けてください。

開催日時・場所を記入してください。
なお、助成金は定額です。(15,000円)

開催要項は必ず添付してください。その他、添付書類がある場合は追記してください。

(様式座-2)

〇〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会 開催要項

目 的

高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場といった生活領域における支え合いの基盤が弱まり、地域において様々な福祉課題やニーズが健在化してきています。

このような中で、地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりの暮らしを支え、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が、今後の社会福祉の基本として掲げられています。

そのようなことから、地域住民や地区社協・市社協の関係者が一同に集い、地域の福祉課題やニーズに向けて意見交換を行うことを目的に開催し

開催日時・場所(住所・電話番号)・
参集範囲(およその参加予想人数)を記入してください。

1. 開催日時 令和〇〇年××月△△日(水) 13:30~15:00

2. 場 所 〇〇〇公民館(〇〇町××-△△ 電話〇〇-〇〇〇〇)

3. 参 加 者 地域住民・地区関係者・市社協関係者(約50名)

4. 日 程

- 13:00~ 受 付 ()
- 13:30~ 開会のことば(地区社協副会長)
- 13:35~ 挨 拶 (地区社協会長・市社協会長)
- 13:40~ 座談会 (テーマ)
- 14:45~ 質疑応答
- 15:00~ 閉会のことば(地区社協副会長)

日程は、時間割で記入してください。

(様式座-3)

【参考】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

各 位

〇〇〇地区社会福祉協議会
会長 〇〇〇 〇〇〇印

〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会の開催について（ご案内）

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本協議会では、地域住民の福祉ニーズを把握し、公私協働の中で役割分担をしながら、私たちが地域において何をすべきかを市社協と共に確認し、地域福祉の理解を深め、今後の地域福祉の推進を図るため、別紙要項により標記の住民福祉座談会を開催することとなりました。

つきましては、趣旨をご理解くださり是非ご出席くださるようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和 年 月 日 () 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

2. 場 所

3. 参集範囲 地域住民・地区社協関係者・市社協

〇〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会に

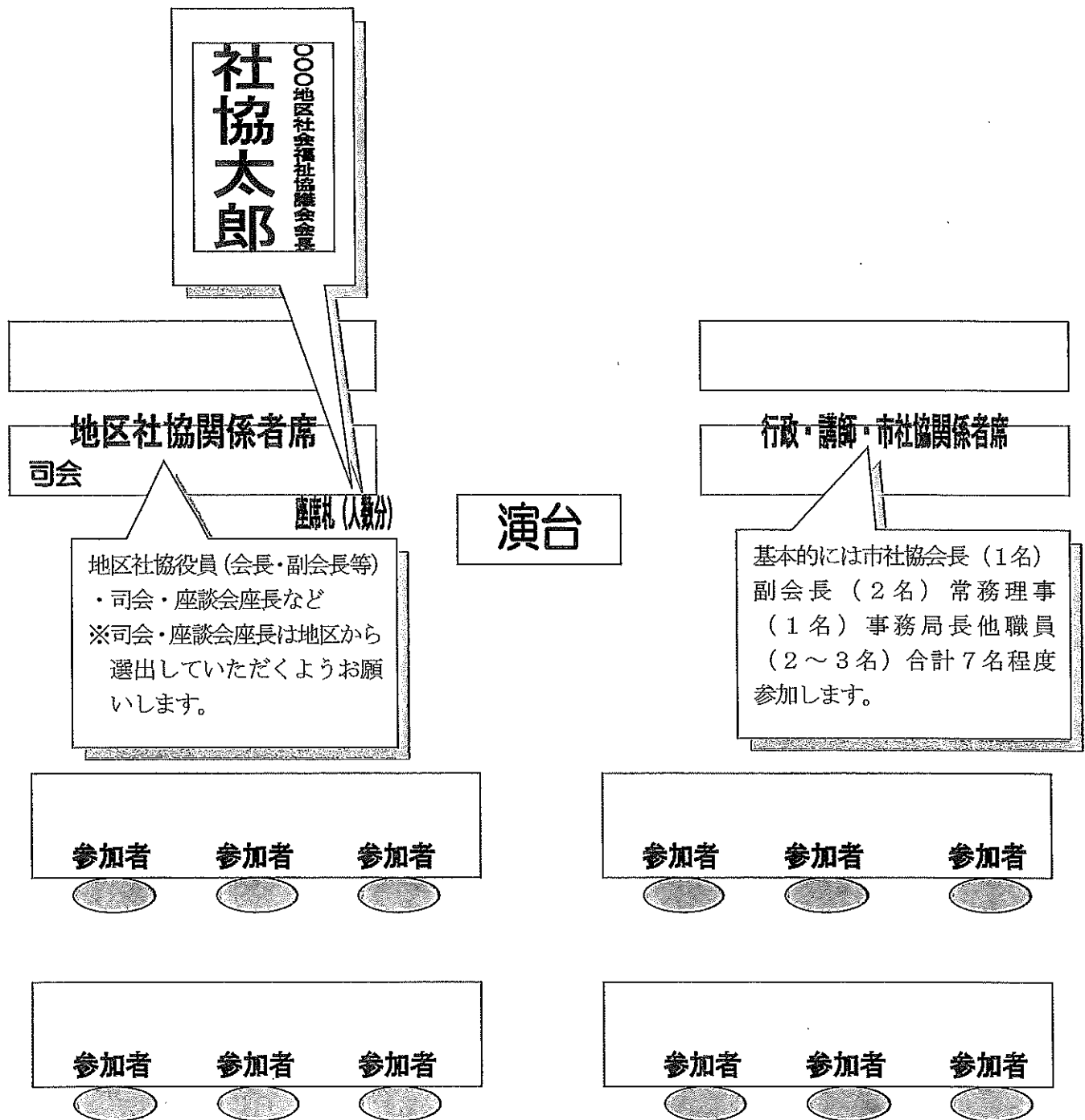
出席 : 欠席 いたします。(いずれかに○をしてください)

住 所(町会名) _____ 氏 名 _____

※地域福祉に関する要望、ご意見又は座談会において取上げて欲しい題材がありましたらご記入ください。

--

住民福祉座談会 会場配置図（例：教室方式）



～ 留意事項 ～

- 会場配置は、会場の大きさや参加人数にもよりますが、教室方式が適当と思われます。
- 座席札は、地区社協関係者・市社協関係者の準備をお願いします。
- マイク等機材がない場合は、市社協へご相談ください。

地区社協共通事業

ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

■ 目 的

ひとり暮らし高齢者を対象に、地域の方々と食事を通じて安否確認、健康相談をし、地域住民の交流・親睦を図り、地域のボランティアの活性化を目的に実施します。

■ 実施主体及び運営主体

実施主体：弘前市社会福祉協議会

運営主体：各地区社会福祉協議会

■ 協力団体

地区関係者（町会・民生委員児童委員・地区婦人会・地域ボランティア等）

■ 対象者

地区在住／ひとり暮らし／65歳以上

■ 内 容

月2回程度の開催／給食の献立や調理方法は各地区へ一任。

■ 助成金

1食あたり400円（うち事務費100円）。

■ 経 費

参加者負担200円。助成金400円と合わせて1食600円。

また、事務費（100円）は、会場費用、ボランティア食事代、事務消耗品の購入等に使用してください。

■ 関係書類等

○ 申請

事業申請書（様式給-1）、事業計画書（様式給-2）、開催場所・日程表（様式給-3）、登録名簿（様式給-4）、概算予算書（様式給-5）

○ 報告

事業報告書（様式給-6）、事業完了報告書（様式給-7）、事業実施内容（様式給-8）、決算報告書（様式給-9）、精算書（様式給-10）

※申請及び報告は、上半期（4月～9月）下半期（10月～3月）に分けます。

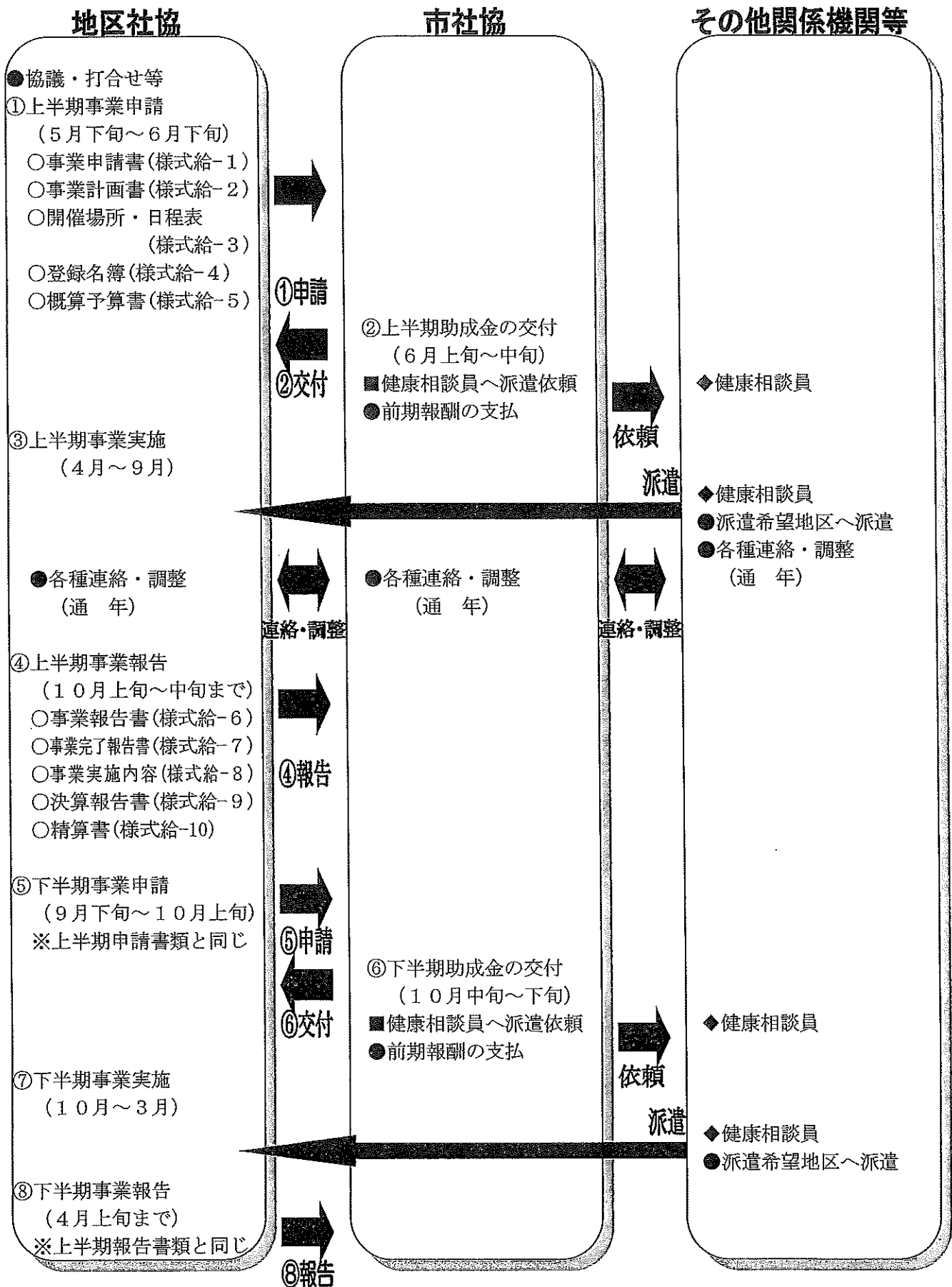
■ その他

1. ボランティア行事用保険には必ず加入するようにお願いします。
2. 調理の場合は、食中毒には十分に注意し防止に努めるようお願いします。

担当：地域福祉課/奈良

ひとり暮らし高齢者給食サービス事業のながれ

(事業実施期間：通年)



記載例

(様式給-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業申請書

〇〇〇地区社会福祉協議会
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

標記の件について、事業を実施したいので関係書類を添付して申請します。

記

1. 事業名 令和〇〇年度(〇半期)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
2. 関係書類
 - (1) 事業計画書(様式給-2)
 - (2) 開催場所・日程表(様式給-3)
 - (3) 登録名簿(様式給-4)
 - (4) 概算予算書(様式給-5)
3. その他 参考資料

(様式給-2)

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業計画書

〇〇〇〇地区社会福祉協議会

事業実施期間	令和〇〇年4月1日～令和〇〇年9月30日 (令和〇〇年度 上半期分〈期間6ヶ月〉)
対象高齢者数	156名
登録高齢者数	83名
事業実施場所	住 所 〇〇町××-△△ 名 称 〇〇公民館 電 話 〇〇-〇〇〇〇
事業実施内容	実 施 日: 毎月第1・第3 水曜日
	実 施 時 間: 午前11時～午後1時 (※変更の場合あり)
	給 食 方 法: ボランティアによる調理
	主 な 内 容: 〇健康相談員による血圧測定と参加者同士での 会食
	〇参加者全員でカラオケ・ゲーム・レクリエーション等
	〇その他、地区内の医師による健康講話や□△ 交番の警察官による悪徳商法に対する講話など。
	ボランティア: 地区社協関係者 (町会・民生児童委員・地区婦 人部) 健康相談員・その他地域ボランティア等

事業実施期間を
記入してください。
(下半期も同様です。)

地区内の対象者
数(65歳以上の
ひとり暮らし高
齢者数)を記入し
てください。

(様式給-4)の登録
名簿に記載してい
る人数を記入して
ください。

主な事業実施内容を記入してください。
(実施日・実施時間・給食方法・主な内容・
ボランティア等)

(様式給-3)

開催場所・日程表

開催月	回	開催日	曜 日	場 所
4 月	1 回目	7 日	水	〇〇公民館
	2 回目	2 1 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		
5 月	1 回目	6 日	木	〇〇公民館
	2 回目	1 9 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		
6 月	1 回目	2 日	水	〇〇公民館
	2 回目	1 6 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		
7 月	1 回目	7 日	水	〇〇公民館
	2 回目	2 1 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		
8 月	1 回目	4 日	水	〇〇公民館
	2 回目	1 8 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		
9 月	1 回目	1 日	水	〇〇公民館
	2 回目	1 5 日	水	〃
	回 目	日		
	回 目	日		

上(下)半期分の
月別開催日程を
記載してください。

健康相談の実施について○で囲んでください。

健康相談	実施する	実施しない
相談員の派遣	必要	不要

健康相談員の派遣希望
を○で囲んでください。

(様式給-4)

登 録 名 簿

〇〇〇地区社会福祉協議会

人数	氏 名	性別	年齢	住 所	電話番号
1	朝陽 太郎	男	6 8	宮園〇丁目〇-×	XX-XXXX
2	一大 花子	女	7 2	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
3	二大 次郎	男	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
4	三大 三郎	男	〃	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
5	和徳南 四郎	男	6 6	〃	XX-XXXX
6	時敏 さくら	女	8 0	〃 〇	XX-XXXX
7	北 うめ	女	7 2	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
8	城西 五郎	男	6 7	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
9	西 つばき	女	6 7	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 0	桔梗野 六郎	男	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 1	文京 七郎	男	6 8	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 2	和徳北 たけ	女	7 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 3	清水 八郎	男	7 1	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 4	豊田 良子	女	6 9	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 5	堀越 九郎	男	6 6	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 6	千年 太郎	男	7 8	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 7	藤代 一郎	男	7 1	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 8	東目屋 次郎	男	6 6	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
1 9	船沢 花子	女	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 0	高杉 三郎	男	6 9	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 1	裾野 弘子	女	7 4	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 2	新和 四郎	男	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 3	石川 五郎	男	6 8	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 4	東 六郎	男	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 5	弘前 さくら	女	7 8	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 6	黒石 七郎	男	6 6	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 7	大鰐 明美	女	7 7	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 8	尾上 八郎	男	7 0	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
2 9	平賀 九郎	男	6 7	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX
3 0	岩木 京子	女	6 5	〃 〇丁目〇-×	XX-XXXX

登録者の氏名・性別・年齢・住所・
電話番号を記入してください。

(様式給-5)

概 算 予 算 書

令和〇〇年度 上半期（4月～9月）概算予算として、下記の金額を助成して下さるよう申請します。

金 240,000円也

申請金額を記載してください。

開催月	回	参加人数	助成金申請額 (参加人数×400円)	内 訳
4月	1回目	50	20,000	各月開催ごとの、参加予定人数・助成金申請額（参加予定人数×400円）を記入してください。
	2回目	50	20,000	
5月	1回目	50	20,000	
	2回目	50	20,000	
6月	1回目	50	20,000	
	2回目	50	20,000	
7月	1回目	50	20,000	
	2回目	50	20,000	
8月	1回目	50	20,000	
	2回目	50	20,000	
9月	1回目	50	20,000	
	2回目	50	20,000	
合 計	12回	600名	240,000円	

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年××月△△日

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇印

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業報告書

〇〇〇地区社会福祉協議会
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

標記の件について、事業を実施したので関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名 令和〇〇年度(〇半期)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
2. 関係書類
 - (1) 事業完了報告書(様式給-7)
 - (2) 事業実施内容(様式除-8)
 - (3) 決算報告書(様式除-9)
 - (4) 精算書(様式除-10)
3. その他 参考資料

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業完了報告書

事業実施期間	〇〇〇地区社会福祉協議会 令和〇〇年4月1日～令和〇〇年9月30日 (令和〇〇年度 上半期分 (期間6ヶ月))	事業実施期間を記入してください。 (下半期も同様です。)
対象高齢者数	156名	
登録高齢者数	85名	地区内の対象者数(65歳以上のひとり暮らし高齢者数)を記入してください。
事業実施場所	住所 〇〇町××-△△	(様式給-4)の登録名簿に記載している人数を記入してください。 変更が生じた場合は、その都度、市社協へ連絡ください。
	名称 〇〇公民館 電話 〇〇-〇〇〇〇	
事業実施内容	実施日：毎月第1・第3 水曜日 実施時間：午前11時～午後1時(※変更の場合あり) 給食方法：ボランティアによる調理 主な内容：○健康相談員による血圧測定と健康相談、参加者との会食、参加者全員でカラオケ・ゲーム・レクリエーション等 ○健康相談員による健康に関する講話や〇〇町会長による講話と〇〇さんの民謡など。 ボランティア：地区社協関係者(町会・民生児童委員・地区婦人部)健康相談員・その他地域ボランティア等	主な事業実施内容を記入してください。 (実施日・実施時間・給食方法・主な内容・ボランティア等)

事業実施内容

〇〇〇地区社会福祉協議会

開催月	登録人数	実施日	参加対象高齢者数	献立内容	協力員数	保健師の参加 (氏名を記入)
4月	83人	7日	58人	ご飯・魚・煮物・みそ汁他	10人	花村 洋子
		21日	55人	ご飯・鶏肉の炒め・おひたし他	11人	
		日	人		人	
		日	人			
5月	83人	6日	53人	ごはん・肉団子・酢物・みそ汁		実施日や参加対象高齢者数・協力員数等を記入してください。
		19日	58人	とりそば・おにぎり		
		日	人		人	
		日	人			
6月	85人	2日	52人	ご飯・豚汁・サラダ・デザート	13人	花村 洋子
		16日	59人	ご飯・つみれ汁・厚焼玉子他	13人	
		日	人		人	
		日	人			
7月	85人	7日	61人	ちらし寿司・吸物・デザート他	13人	
		21日	44人	冷やし中華・デザート	10人	花村 洋子
		日	人		人	
		日	人			
8月	85人	4日	49人	ご飯・魚・茶碗蒸・みそ汁他	10人	花村 洋子
		18日	49人	とろろそば・おにぎり・漬物	11人	
		日	人			
		日	人			
9月	85人	1日	45人	ご飯・豚ベーコン巻・みそ		健康相談員の参加有無を記入してください。 (後日、市社協で報酬を支払います。)
		15日	58人	炊き込みご飯・きのこ汁他		
		日	人		人	
		日	人		人	
合 計		開催合計	参加者数合計		協力員累計	合 計
		12回	641人		135人	5回
備 考						

(様式給 9)

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業決算報告書

令和〇〇年度 上半期(4月～9月)分の決算を下記のとおり報告します。

記

〈収入〉

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増△減	内 訳
1. 助 成 金	260,000	240,000	△20,000	市社協@400円× 600名分
2. 会 費	120,000	128,200	8,200	延べ参加 641名分×@200円
3. 雑 収 入	5,000	5,000	0	〇〇氏から寄付
4. 繰 入 金	30,000	35,100	5,100	地区社協から
5.				
合 計	415,000	408,300	△6,700	

市社協からの助成金を記入してください。
なお、記入金額は精算後の交付額ではなく、助成金の交付決定額を記入してください。

地区社協からの繰入金がある場合、記入してください。

〈支出〉

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増△減	内 訳
1. 材 料 費	293,000	320,500	27,500	@500×641名分
2. 事 務 費	40,000	28,300	△11,700	事務用消耗品等
3. 車両借上料	70,000	40,750	△29,250	送迎用タクシー代
4. 会 場 費	12,000	12,000	0	@1,000×12回
5.				
合 計	415,000	401,550	△13,450	

収入支出差引残

その他、必要に応じて科目を追記しても結構です。

収 入 (408,300) 円

支 出 (401,550) 円

(6,750) 円

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年××月△△日

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

精 算 書(上半期用)

月	延べ参加人数	実績額 (@400×延べ参加人数)	月別の延べ参加人数・実績額(延べ参加人数×400円)を記入してください。
4月	113名	39,550円	
5月	111名	38,850円	
6月	111名	38,850円	
7月	105名	36,750円	
8月	98名	34,300円	
9月	103名	36,050円	この金額が精算額となります。 (次回の助成金に、加算または差引して交付します。)
合 計	641名	224,350円	

【上半期申請額(※注1) 265,000円－実績額224,350円＝△40,650円】

※(注1)上半期の申請額を記入してください。支給(助成)金額は、前期の報告書に基づき調整した金額ですので、実際には申請額が支給されていることになります。申請額より支出額が多ければ追加支給となり、少なければ返納していただくことになりますが地区の事務簡略化のため、この支給方法としております。

上記のとおり報告します。なお、助成金と実績額の差額分は次回助成金で精算いたします。

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和 年 月 日

_____地区社会福祉協議会

会長 _____ (印)

精 算 書(下半期用)

月	延べ参加人数	実績額 (@400×延べ参加人数)	備 考
10月	76名	30,400円	月別の延べ参加人数・実績額 (延べ参加人数×400円)を 記入してください。
11月	73名	29,200円	
12月	71名	28,400円	
1月	105名	42,000円	この金額が精算額となります。 (申請額より実績額が多い場合は追加で助成金を交付し、逆に少ない場合は返納していただきます。)
2月	87名	34,800円	
3月	85名	34,000円	
合 計	428名	171,200円	

【下半期申請額(※注1)170,000円－実績額171,200円＝1,200円】

※(注1)下半期の申請額を記入してください。支給(助成)金額は、前期の報告書に基づき調整した金額ですので実際には、申請額が支給されていることになります。

上記のとおり報告いたします。

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和 年 月 日

_____地区社会福祉協議会

会長 _____ 印

注) 下半期の事業終了後に、申請額より実績額が多い場合は追加で助成金を交付いたします。
また、逆に少ない場合は返納していただきます。

地域ふれあい交流会開催事業

■目 的

交流会を開催することにより、地域住民の交流と連帯を深め、共に支え合う地域福祉社会の基盤形成と世代間交流及び地域福祉活動の推進を目的に開催します。

■助成金

1 地区：50,000円

■開催日時

通年（地区社協へ一任）

■開催場所

学校・地区公民館等（地区社協へ一任）

■開催内容

児童から高齢者まで地域の誰もが参加できるもの。（地区社協へ一任）

例：高齢者の指導による昔の遊び（竹馬・おはじき・お手玉・面子など）

軽スポーツ（ペタンク・グラウンドゴルフ・ゲートボールなど）

講話会（地域の歴史・昔話）・陶芸教室・お茶会・餅つき・料理教室・ゲームなど

■関係書類

○申請 助成金申請書(様式交-1)、事業計画書(様式交-2)、事業予算書(様式交-3)

○報告 事業報告書(様式交-4)、事業完了報告書(様式交-5)、精算書(様式交-6)

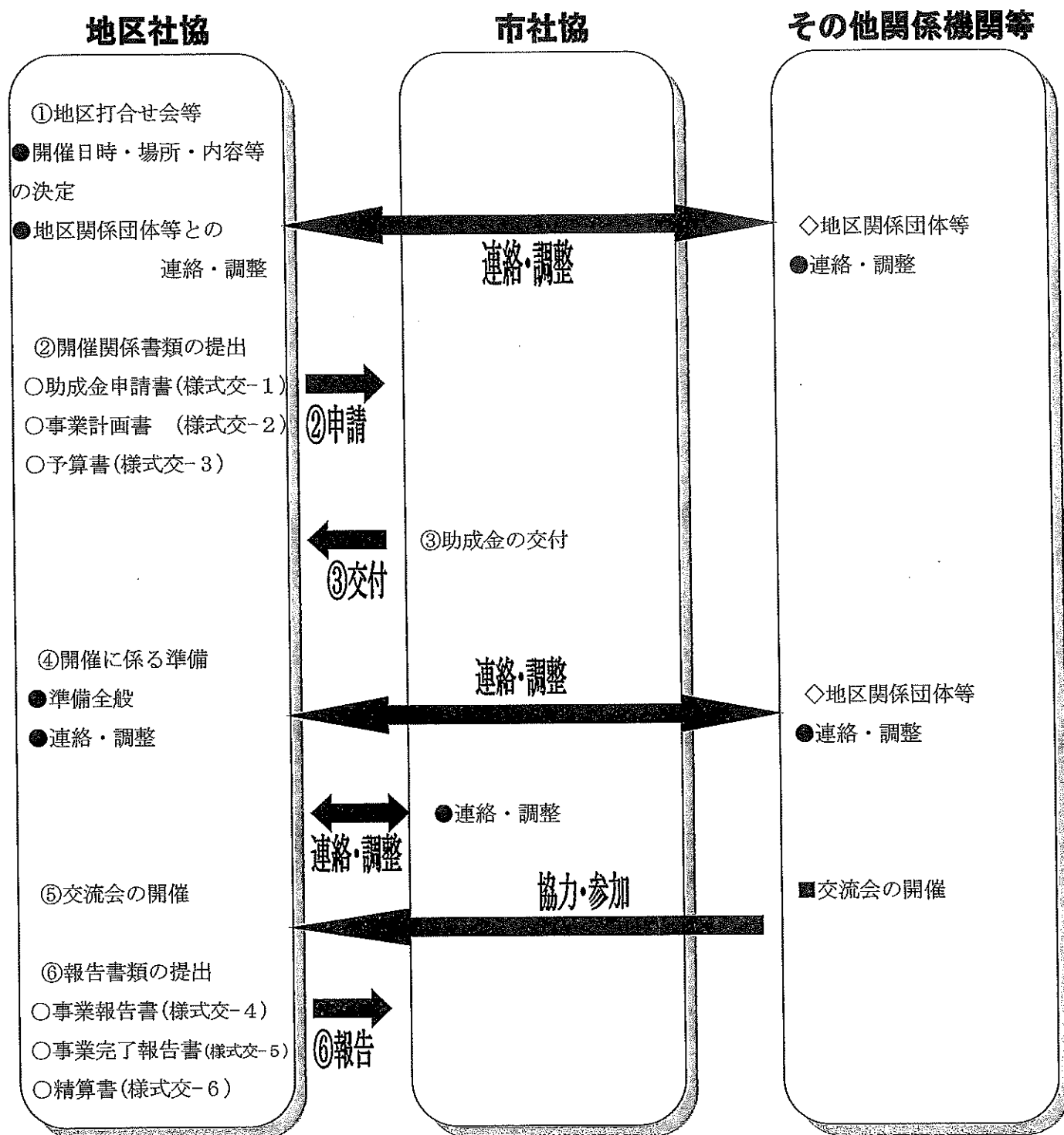
■その他

1. 地区社協の主催及び共催による事業に対して助成するものとします。
2. 地区社協は、関係各団体等と連携し効果的な事業実施を図るようお願いします。
3. 事業の総費用は、市社協からの助成金（50,000円）を上回るようお願いします。
4. 交流会の開催にあたり、万が一に備えボランティア行事用保険への加入をお願いします。

担当：地域福祉課/奈良

地域ふれあい交流会開催のながれ

(事業実施期間：通年)



記載例

(様式交-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業助成金申請書

標記の件について、事業を実施したいので関係書類を添えて申請します。

記

1. 助成金申請額 50,000円

助成金額は一律50,000円
となります。

2. 関係書類

(1) 事業計画書 (様式交-2)

(2) 事業予算書 (様式交-3)

申請時は、左記の書類を添
付してください。

(様式交・2)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業計画書

実施期日	令和〇〇年××月△△日(土) (9時 ~ 15時)
実施事業名	
実施場所	〇〇小学校 校庭・体育館
参加人員	○児童・生徒 <u>60</u> 名 ○学校関係者 <u>5</u> 名 ○高 齢 者 <u>50</u> 名 ○地区関係者 <u>20</u> 名 (地区社協関係者・ボランティア等) ○そ の 他 <u>50</u> 名 (来賓・児童保護者等) ●合 計 <u>185</u> 名
実施内容 (具体的に)	校 庭 9:00~ 開会行事・準備体操・競技説明など 9:30~ ペタンク大会(児童・高齢者混合チームによる) 11:40~ 表彰式 体育館 12:00~ 昼食会 (地区婦人会・ボランティア・PTAでおにぎり、豚汁を調理して、高齢者・児童共に食事) ・児童による作文の発表、うたなど 13:00~ 高齢者による昔の遊び講習会 (面子・お手玉・剣玉・あやとり・竹とんぼなど) 14:30~ 閉会行事 14:40~ あとかたづけ 15:00 解 散

参加人員数・内訳を記入してください。

内容は日程も含め、できるだけ具体的に記入してください。

(様式交-3)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業予算書

〈収 入〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 市社協助成金	50,000	市社協から
2. 繰 入 金	27,500	地区社協から
合 計	77,500	

地区から繰入れがある場合は記入してください。

〈支 出〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 諸 謝 金	5,000	講師謝礼
2. 旅 費	3,000	講師旅費等
3. 賃 借 料	5,000	会場使用料、軽トラック借上げ料
4. 消 耗 品 費	40,000	・事務用品/コピー用紙代金 ・工作用材料費
5. 印刷製本費	5,000	コピー代、資料印刷代
6. 通信運搬費	3,000	郵送料、電話料等
7. 給 食 費	10,000	昼食用材料費、弁当・お茶代金
8. 医 薬 品 費	3,500	消毒用薬品代金
9. 保 険 料	3,000	ボランティア行事用保険料
10.		
合 計	77,500	

説明は、できるだけ詳しく記入くださるようお願いします。

その他、該当する科目がない場合は、適宜追加して結構で

支出額の合計が市社協助成金（50,000 円）を上回るよう予算額を設定してください。

(様式交-4)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業報告書

標記の件について、事業を実施したので関係書類を添えて報告します。

記

関係書類

- (1) 地域ふれあい交流会開催事業完了報告書 (様式交-5)
- (2) 地域ふれあい交流会開催事業精算書 (様式交-6)
- (3) その他参考資料 (写真・プログラム等)

報告時には、左記の書類を添付してください。

(様式交-5)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業完了報告書

実施期日	令和〇〇年××月△△日 (土) (9時 00分 ~ 15時 00分)
実施事業名	三世代ふれあい交流会
実施場所	〇〇小学校体育館 校庭・体育館
参加人員	○児童・生徒 <u>62名</u> ○学校関係者 <u>4名</u> ○高 齡 者 <u>53名</u> ○地区関係者 <u>22名</u> (地区社協関係者・ボランティア等) ○そ の 他 <u>47名</u> (来賓・児童保護者等) ●合 計 <u>188名</u> 当日の参加人数・内訳を記入してください。
実施内容 (具体的に)	校 庭 9:00~ 開会行事・準備体操・競技説明など 9:30~ ペタンク大会 (児童・高齢者混合チームによる) 11:40~ 表彰式 内容は日程も含め、できるだけ具体的に記入してください。 体育館 12:00~ 昼食会 (地区婦人会・ボランティア・PTAでおにぎり、豚汁を調理して、高齢者・児童共に食事) ・児童による作文の発表、うたなど 13:00~ 高齢者による昔の遊び講習会 (面子・お手玉・剣玉・あやとり・竹とんぼなど) 14:30~ 閉会行事 14:40~ あとかたづけ 15:00 解 散 ※当初予定どおり進行し、高齢者・児童また地域のボランティアの方々と楽しく交流することができた。特に、児童たちは昔の遊びに興味を示したようだった。

※記録写真を添付するようお願いします。

(様式交-6)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業精算書

〈収 入〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 助 成 金	50,000	市社協から
2. 繰 入 金	27,500	地区社協から
合 計	77,500	

地区から繰入れがある場合は記入してください。

〈支 出〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 諸 謝 金	5,000	講師謝礼
2. 旅 費	3,000	講師旅費
3. 賃 借 料	5,000	会場使用料
		・ 事務用品/コピー用紙代金
4. 消 耗 品 費	40,000	・ 工作用材料費
5. 印刷製本費	5,000	資料印刷代
6. 通信運搬費	3,000	はがき・切手代金
7. 給 食 費	10,000	弁当・お茶代金
8. 医 薬 品 費	3,500	消毒用薬品代金
9. 保 険 料	3,000	ボランティア行事用保険料
10.		
合 計	77,500	

説明は、できるだけ詳しく記入くださるようお願いいたします。

その他、該当する科目がない場合は、適宜追加して結構です。

支出額の合計が助成金（50,000 円）を上回るように支出してください。

【 記 載 例 】

令和 年度 地域福祉活動資金使途報告書 (たすけあい会費還元金分)

使 途 科 目	金 額 (円)	使 途 内 容 内 訳
敬 老 大 会 事 業 費	46,800	敬老大会事業一部負担
ほのぼの交流事業費	26,000	ほのぼの交流事業一部負担
給食サービス事業費	21,000	給食サービス事業一部負担(送迎車両費等)
除雪支援事業費	25,000	除雪支援事業一部負担
地域ふれあい交流会事業費	30,000	地域ふれあい交流会事業一部負担
住民福祉座談会事業費	10,000	住民福祉座談会事業一部負担
福祉安心電話事業費	10,000	研修会費
そ の 他 事 業 費	50,000	一人暮らし高齢者歳末見舞い品 20,000
		新入学児童記念品 20,000
		地区児童公園清掃 10,000
組 織 活 動 育 成 費	80,000	地区民児協助成 20,000
		地区老人クラブ助成 20,000
		青少年育成委員会助成 20,000
		地区子ども会助成 20,000
事 務 費	14,553	コピー用紙等事務消耗品代 8,403
		会議お茶代 3,150
		はがき・切手・振込手数料 3,000
そ の 他	10,000	庶務・会計交通費 10,000
合 計	323,353	令和6年度地域福祉活動資金(たすけあい会費還元金)

令和 年 月 日

令和6年度 地区社協事業資金助成金
(たすけあい会費還元金)の合計。

〇 〇 〇地区社会福祉協議会
会長 社 協 太 郎 印

※提出期限 令和 年 月 日 ()

《記入例》

令和 年度 共同募金事務費精算書

地区・町会名 _____

会 長 _____

＜収入＞

(単価:円)

科 目	金 額	内 訳
1. 市共同募金委員会事務費	10,000	
2.		
3.		
収入合計	10,000	

＜支出＞

(単価:円)

科 目	金 額	内 訳
1. 諸謝金		
2. 旅費交通費		
3. 消耗品費	3,000	ファイル、コピー用紙等
4. 印刷製本費	2,000	資料印刷
5. 通信運搬費	1,000	資材配達
6. 町会へ交付	4,000	4町会
7.		
8.		
9.		
支出合計	10,000	

※記入科目以外の支出がありましたら、科目を追加して記入してください。

※各町会へ交付している場合は、裏面に記入欄があります。

(様式地・1)

令和 年 月 日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

_____地区社会福祉協議会

会 長 _____ ㊟

令和 年度 地域福祉活動費申請書

このことにつきまして、下記関係書類を添えて申請します。

記

1. 申請額 金 _____ 円
2. 添付書類 令和 年度 地区社協総会資料